

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	運営推進会議等で地域との交流について地域住民の知恵を借りる。	運営推進会議は、現在、地域住民代表として民生委員に参加していただいているが、今後は、地元区長や消防団などの参加も検討していきたい。	地元区長や消防団に会議の趣旨や施設の状況等について説明し、理解をしていただくように努める。	12ヶ月
2	26	介護計画作成にあたってのアセスメント・プランの実施状況・評価の記録が不十分であった。	一人ひとりの身体状況等を把握するためにアセスメントを行うことと、期間を決めて評価することに努める。	全員のアセスメントを統一した形で行う。	6ヶ月
3	33	十分な医療対応ができていないため、今後の重度化や終末期対応の希望に対して検討する。	重度化にあたっては、身体状況に応じた施設等を勧めることとする。終末期ケアにあたっては、ご家族の意向等を重視するようにする。	老人保健施設等との連携を深めて、重度化に対応した家族支援を行っていく。終末期ケアに関しては、事例が発生した時点において対応をしていく。	12ヶ月
4	35	災害時の対応に際して、夜間1人体制となることから、職員に不安がある。	定期的な訓練等を通じて、より安全迅速に避難等ができるような体制をつくる。	併設の他施設とも協力して、災害時の対応を検討していく。また、地元消防団等との協力を得られるように努めていく。	12ヶ月
5	36	個人情報保護のために、記録の保管等が不十分であった。	記録等については、施錠できる棚等に保管することに努める。	棚等を整理し、記録等が終わった際には、保管するように努める。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。